

第8期介護保険事業計画実施状況モニタリング 令和4年度全体

モニタリング実施日：令和5年6月23日

1. 認定者数

(人)

		計画値	実績値	差異
高齢者数		48,207	48,122	-0.2%
年齢階級	前期高齢者	22,484	22,459	-0.1%
	後期高齢者	25,723	25,663	-0.2%
要介護認定者数		9,974	9,811	-1.6%
年齢階級	前期高齢者	939	927	-1.3%
	後期高齢者	9,035	8,884	-1.7%
要介護認定率		20.7%	20.4%	-0.3%
年齢階級	前期高齢者	4.2%	4.1%	-0.1%
	後期高齢者	35.1%	34.6%	-0.5%

2. 受給者数

(人)

サービス名		計画値	実績値	差異
居宅サービス	訪問介護	12,024	12,194	1.4%
	訪問入浴介護	2,100	1,925	-8.3%
	訪問看護	1,680	1,873	11.5%
	訪問リハビリテーション	1,776	1,907	7.4%
	居宅療養管理指導	1,776	2,835	59.6%
	通所介護	15,420	14,358	-6.9%
	通所リハビリテーション	5,280	5,303	0.4%
	短期入所生活介護	12,492	13,221	5.8%
	短期入所療養介護（老健）	300	257	-14.3%
	福祉用具貸与	34,056	32,678	-4.0%
	特定施設入居者生活介護	3,780	2,879	-23.8%
地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型	384	629	0.0%
	認知症対応型通所介護	648	436	-32.7%
	小規模多機能型居宅介護	3,192	2,753	-13.8%
	認知症対応型共同生活介護	7,008	6,881	-1.8%
	地域密着型特定施設入居者生活介護	888	854	-3.8%
	地域密着型介護老人福祉施設	792	685	-13.5%
	看護小規模多機能型居宅介護	744	617	-17.1%
地域密着型通所介護	5,772	5,991	3.8%	
施設サービス	介護老人福祉施設	15,492	15,046	-2.9%
	介護老人保健施設	8,256	7,676	-7.0%
	介護医療院			
介護予防支援・居宅介護支援		57,840	54,215	-6.3%

3. 給付費

(円)

サービス名		計画値	実績値	差異
居宅サービス	訪問介護	1,222,059,000	1,132,180,585	-7.4%
	訪問入浴介護	129,420,000	106,990,725	-17.3%
	訪問看護	84,432,000	76,081,275	-9.9%
	訪問リハビリテーション	56,622,000	50,436,353	-10.9%
	居宅療養管理指導	21,492,000	12,964,557	-39.7%
	通所介護	1,152,205,000	937,784,131	-18.6%
	通所リハビリテーション	297,669,000	218,559,693	-26.6%
	短期入所生活介護	2,366,933,000	2,192,787,919	-7.4%
	短期入所療養介護（老健）	34,374,000	23,988,062	-30.2%
	福祉用具貸与	382,201,000	369,642,804	-3.3%
	特定施設入居者生活介護	677,825,000	485,908,354	-28.3%
地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型	51,477,000	82,262,581	59.8%
	認知症対応型通所介護	96,203,000	40,608,444	-57.8%
	小規模多機能型居宅介護	551,844,000	468,102,838	-15.2%
	認知症対応型共同生活介護	1,764,856,000	1,737,652,596	-1.5%
	地域密着型特定施設入居者生活介護	173,952,000	166,498,306	-4.3%
	地域密着型介護老人福祉施設	224,212,000	200,078,856	-10.8%
	看護小規模多機能型居宅介護	208,696,000	171,378,588	-17.9%
	地域密着型通所介護	428,188,000	359,818,557	-16.0%
施設サービス	介護老人福祉施設	4,083,182,000	3,893,129,002	-4.7%
	介護老人保健施設	2,289,255,000	2,170,349,078	-5.2%
介護予防支援・居宅介護支援		825,858,000	749,717,395	-9.2%

4. 差異が生じている主な要因等について

① 認定者数

(状況)

- 高齢者数全体では、実績値が計画値を85人(約0.2%)下回っている。それぞれの年齢階級ごとに見ても差異は1%未満となっており、概ね計画値どおりとなっている。
- 認定者数については、前期高齢者は12人(約1.3%)、後期高齢者は151人(約1.7%)、高齢者全体では163人(約1.6%)計画値を下回っている。
- 高齢者全体の認定率は計画値よりも約0.3%低下している。実績値との差異は、前期高齢者は約-0.1%と概ね計画値どおりであったが、後期高齢者は約-0.5%の認定率の低下が認められた。

(要因)

認定者数の減少及び認定率が低下した要因としては、①計画値よりも高齢者数が減少したこと、特に認定率の高い後期高齢者数が計画値を下回ったこと、それに伴い②認定有効期間内に資格喪失する割合が増加したことが考えられる。更に昨年同様、③新型コロナウイルス感染症の影響により、新規申請件数の減少及び更新申請率が低下したことが一因になっていると考えられる。

② 受給者数・給付費

(要因)

- 居宅サービス…通所系サービスの減少は、新型コロナウイルス感染症の影響と思われる利用控えや事業所の休止・新規受け入れの停止が一因と考えられる。また、計画予定であった増床が断念されたことも一因と考えられる。居宅療養管理指導は、利用はあったものの、一人当たりの給付費単価が見込みを下回ったことによるものと考えられる。
- 地域密着型サービス…通所系サービスの減少は、新型コロナウイルス感染症の影響と思われる利用控えや事業所の休止・新規受け入れの停止が一因と考えられる。また事業所の休廃止があったことも一因と考えられる。定期巡回・随時対応型は、新型コロナウイルス感染症予防のために通所型を利用していた方が代替として利用したことで計画値を大きく上回った一因と考えられる。
- 施設サービス…概ね計画どおりの整備が進んでいる。